

I. 平成 24 年度実証運行結果の報告（利用実績）

1. 乗車人員及び運賃収入状況

（平成 24 年 4 月から平成 25 年 3 月までの状況。（ ）書きは、運行開始（H23.10.17）から平成 24 年 3 月までの状況）

- 門前線・・・・・・年度内利用者 29,366 人
 - 1 日あたり乗車人員 119.9 人 （91.9 人）
 - 1 日あたり運賃収入 16,595 円（14,000 円）
- 西畑線・萩原線（有里線）・・・・・・年度内利用者 5,248 人
 - 1 日あたり乗車人員 21.4 人 （19.5 人）
 - 1 日あたり運賃収入 3,813 円（4,555 円）

2. 平成 24 年度収支見込（【 】書きは、平成 23 年度）

- 門前線
 - 運賃等収入 4,078 千円／経費 6,210 千円=65.7%
 - よって、市負担割合は 34.3%となる。【47.6%】
- 西畑線・萩原線（有里線）
 - 運賃等収入 946 千円／経費 5,995 千円=15.8%
 - よって、市の負担割合は、84.2%となる。【83.0%】
 - 国庫補助金収入（H23 927 千円 H24 2,289 千円：市の会計年度で換算）を含めると、
 - 運賃等収入 3,236 千円／経費 5,995 千円=54.0%
 - よって、市の負担割合は、46.0%となる。【51.7%】

3. ご利用の傾向

- 門前線
 - 前年度に比べ、利用が増加している。
 - 生駒駅からの乗車人員と他の停留所の乗車人員の比率は、70：30 となっている。（前年度同様、帰りのご利用が多い）
 - 朝の 2 便（生駒駅 8:50 発）の利用者がやや少ないものの、各便まんべんなくご乗車いただいている。（前年度利用がやや少なかった 1、3 便の利用も増えてきている）
 - 運賃収入における、現金と回数券との比率は、39：61 となっている。（前年度に比べ、回数券率が 2%増加しており、継続的なご利用の割合がやや増えている）
 - 高齢者だけではなく、買い物、通勤の利用もある。（前年度と同様）
 - 満席により、乗車いただけなかった例がある。（14 便（生駒駅 16:45 発）に多い。大部分が生駒駅。前年度より回数が増している。満員便の率 5%→23%、また、15 便（生駒駅 17:15 発）についても、増加している。満員便の率 4%→13%）
- 西畑線・萩原線・有里線
 - 利用者は前年度に比べ微増している。（継続的な利用がある。）
 - せせらぎ～南生駒駅間からの乗車人員と他の停留所からの乗車人員の比率は、54：46

となっている。(前年度同様、行き、帰り、ほぼ同等のご利用があるが、行きの利用がやや増えている。)

西畑線の6便(暗峠 15:27 発)、萩原・有里線1便(せせらぎ 8:29 発)のご利用が少ない(それぞれ1日あたり約1.0人。前年度同様)

有里線への路線変更により、南地区路線全体では、利用が増加の傾向にある。

高齢者だけではなく、通学利用もある。また、ハイキング等観光利用の例もある。

運賃収入における、現金と回数券との比率は、54:46となっている。(観光等随時の利用が門前線に比べ多いが、前年度に比べると回数券率が6%増加しており、継続的な利用が増えてきている。)

満席により、乗車いただけなかった例はほとんどない。(前年度同様)

4. 経路変更等による効果(3月末現在)

【門前線】

●平成24年10月1日の梅寿荘停留所設置前後の対比

(H23.10.17~H24.9.30とH24.10.1~H25.3.31)

1日あたり利用者数 105.6人→122.0人

(1日あたり梅寿荘停留所からの乗車人員 5.3人)

1日あたり運賃収入 15,271円→16,802円

【南地区】

●平成24年2月1日の運行ルート変更前後の対比

・前年の2・3月との対比

南地区路線全体での対比 1日あたり利用者数 18.3人→20.7人

1日あたり運賃収入 3,555円→3,738円

萩原線との対比 1日あたり利用者数 5.4人→7.5人

1日あたり運賃収入 800円→1,122円

・運行開始から本年1月までの平均値と2・3月の平均値との対比

南地区路線全体での対比 1日あたり利用者数 20.8人→20.7人

1日あたり運賃収入 3,971円→3,738円

萩原線との対比 1日あたり利用者数 6.0人→7.5人

1日あたり運賃収入 882円→1,122円

5. 利用促進に向けた方策

- ・自治会による集会等でのご利用の呼びかけ
- ・市ホームページに時刻表や路線図を掲載
- ・時刻表を作成し、車内・公共施設等で配布
- ・回数券の販売
- ・広報いこま、市ホームページへの掲載(利用状況、収支の見込 他)
- ・【南地区】自治会での回数券購入、各世帯への配布
- ・【南地区】沿線店舗15店でのサービス券の配布